

当社においては、匿名化された試料・情報が提供されています。  
お問い合わせ頂く場合は、試料・情報の提供元機関様へお願いいたします。

研究番号	2020004
入手する試料・情報	血液・尿試料、年齢、投薬歴などの診断情報 (特定の個人を識別することができる既存試料・情報は提供を受けない)
利用目的・利用方法	様々な測定に用いられる検体採取容器に試薬を添加したり、採取容器の形状を工夫したりすることにより、現在の臨床検査の現場での課題を克服できる検体採取容器の開発に利用する
試料・情報の入手先	東京大学医学部附属病院
利用する者の範囲	東京大学医学部附属病院、ニプロ株式会社
ニプロ株式会社 研究責任者	総合研究所 第3 研究開発部 吉田 博

研究番号	2020008
入手する試料・情報	鼻咽頭・口腔咽頭ぬぐい液、コロナウイルス検査結果 (特定の個人を識別することができる既存試料・情報は提供を受けない)
利用目的・利用方法	新型コロナウイルス（SARS-CoV-2）に関する検査（核酸検査・抗原検査）について、検討中の検査キットを評価するため、実際の患者検体を用いて試験を行い、その成績を評価する。
試料・情報の入手先	滋賀医科大学附属病院
利用する者の範囲	滋賀医科大学附属病院、ニプロ株式会社
ニプロ株式会社 研究責任者	総合研究所 第3 研究開発部 吉田 博

研究番号	2021005
入手する試料・情報	消化器癌患者の腫瘍組織・個々の腫瘍組織にもとづく処理結果・細胞培養率・腫瘍名・腫瘍グレード (特定の個人を識別することができる既存試料・情報は提供を受けない)
利用目的・利用方法	患者から得られた微量検体組織から細胞を純化し培養、増幅、解析に応用するための簡便な組織処理プラットフォームの開発検討に供する。
試料・情報の入手先	東京大学医学部附属病院
利用する者の範囲	東京大学医学部附属病院、ニプロ株式会社
ニプロ株式会社 研究責任者	総合研究所 第4 研究開発部 本田 稔

研究番号	2021009
入手する試料・情報	COVID19 患者の患者情報、サマリー、血液検査結果、画像（レントゲン、CT）など （特定の個人を識別することができる既存試料・情報は提供を受けない）
利用目的・利用方法	COVID-19 患者の、臨床情報や検査情報を収集し、その情報もとに人工知能で開発したシステムを用いて重症度の予測を行うトリアージシステムを構築するため。
試料・情報の入手先	東京大学医学部附属病院
利用する者の範囲	東京大学医学部附属病院、ニプロ株式会社
ニプロ株式会社 研究責任者	検査商品開発・技術営業部 近藤 裕司

以上